

令和7年第7回瑞浪市教育委員会定例会会議録

(要点筆記)

日 時 令和7年6月23日(月) 15時00分開会

場 所 瑞浪市役所 4階 全員協議会室

日程第1 前回の会議録の承認

日程第2 本日の会議録署名委員の指名

日程第3 教育長諸般の報告

出席者

瑞浪市教育委員会

教育長	伊藤 慶 和
1 番	羽 柴 誠
2 番	可 児 恵 太
3 番	柴 田 洋 子
4 番	鈴 木 圭 子

説明のため出席した事務局職員

事務局長兼学校教育課長	廣瀬 浩一郎
教育総務課長	梅村 やよい

職務のため出席した事務局職員

教育総務課長補佐兼総務係長	山 崎 美 和
教育総務課長主事	山 田 一 穂

教育長 15時00分、本日の教育委員会定例会の開会を宣言する。

—市民憲章朗誦—

教育長 日程第1、前回の会議録の承認を行います。  
会議録は、1番 羽柴誠委員 と 2番 可児恵太委員 を会議録署名委員  
に指名しております。  
承認の署名をお願いします。

—会議録承認署名—

教育長 日程第2、本日の会議録署名委員の指名を行います。  
本日の会議録署名委員は、教育長において、3番 柴田洋子委員 と 4番  
鈴木圭子委員 の2名を指名します。

教育長

日程第 3、教育長諸般の報告に移ります。

コロナやインフルエンザ等、感染症に関する報告はありません。

5 月 29 日は、瑞浪中学校の教育長訪問でした。教師も生徒も主体的によく頑張っている印象を受けました。先生方も表情よく授業をされていました。また、不登校対応についても、早期対応、未然防止を合言葉に、大切に取り組んでいました。学校の雰囲気が大変よいと思いました。13 日は、日吉こども園に行ってきました。どの子も大切に保育が進められていました。一人お子さんを職員全員で支援するという小規模園の特長を生かした取組が丁寧になされていました。16 日は、稲津小学校に行きました。先生方も子ども達も元気で、丁寧な指導がなされていました。大変暑い日でしたが、熱中症にならないよう的確に指示を出し、安全な生活を送っていました。下校時は、傘をさしての下校でした。18 日は、瑞浪南中学校へ行きました。どの生徒もわかろうと授業に挑む姿、安心して学ぶ姿が見られました。一人一人が大切にされている証拠だと思いました。若い先生が多い学校ですが、組織的に授業力を向上させる取組がなされていました。先生方がいい表情で、一生懸命授業に取り組む姿が印象的でした。

6 月 2 日に東濃教育推進協議会総会が恵那庁舎でありました。教科指導員として瑞浪市からは、瑞浪南中学校の佐々木亮教諭（国語）、瑞浪北中学校の河田佳則教諭（社会）が選出されました。東濃地区の国語科の授業、社会科の授業に対しての指導助言をされます。総会の後、岐阜聖徳学園大学教授の安田和夫先生の講演がありました。演題は「特別支援教育の充実に向けた管理職の役割」でした。

3 日、5 日に校長会・教頭会がありました。校長・教頭共に、今までの経験の中で身に付けたことを惜しみなく職員に伝えていきますかと話しました。教科教育、道徳、学級経営、リーダー育成、複式学級指導、合唱指導等々、指導のコツを先生方にぜひ伝えていただきたいと話しました。また、心にゆとりがありますか、休養がプラス思考を生み、心の余裕を生む。心にゆとりを持って経営を進めていきましょうと話しました。また、5 月 22 日文部科学省が中教審に情報教育を充実させる方策を示したということ受け、ネットや AI がどんどん普及し、学校教育そのものが変わっていく可能性があるということ。今がその転換期であるということ。そういう今だからこそ、学びの本質を考えるチャンスであり、学校は何のためにあるのか、学びとは何か考える時ではないだろうかと話しました。

5 日に市議会が開会しました。

15 日に第 46 回瑞浪市主張大会がありました。

以上、教育長諸般の報告とします。

教育長

本日の定例会には議題が提出されておりませんので、これをもちまして令和 7 年第 7 回瑞浪市教育委員会定例会を閉会します。

13 時 40 分 終了